

インドアトレジャーハンティング



| | |
|------|---|
| 活動内容 | 地図を見ながら館内をまわり、設置してあるポストを探します。ポストに書いてあるワードを集めつつ、途中に出されるヒントをもとに、隠された宝を探し出す活動です。ポストは4色(赤、青、緑、黄色)で、合計40個設置してあります。 |
|------|---|

| 対象 | 必要時間 | 活動人数 | 活動形態 | |
|----------|----------------------------|--------|------------|---------|
| 制限なし | 1~1.5時間 | 60名 | グループ(4~6名) | |
| 活動場所 | 必要引率者 | 活動適正期間 | 自然・感性 | 創意工夫 |
| 「玄海の家」館内 | 宝箱設置・回収 見回り、ヒント提示(資料あり) | 通年 | 主体・計画 | ◎ 協調・協働 |
| | | | 粘り強さ | ◎ 人間関係 |

| | | 利用団体 | 「玄海の家」職員 |
|-------|----|---|---|
| 活動の流れ | 事前 | 【打合】活動場所 グループ数、指導者用マップ数、貸出物品、活動の流れ等の確認 【準備】活動場所へ移動 団体準備物品の確認 | 【打合】活動場所 【準備】バインダーとマップをグループ数分準備 ※指導者用には解答を入れておく |
| | 活動 | 【集合】活動場所 ①説明を聞く(10分) ②活動開始 ・ポストを探し、解答欄を埋める ・ヒント開示の集合時刻を決め、一度説明を受けた場所に集合する(指導者がヒントカードを掲示) ※時計を持たせてもよい ・解答欄からヒントをもとに、宝箱がある場所を特定する(集合時に指導者が設置) ・宝箱を探しに行く ※すべてのグループが見つけたら宝箱を回収 ③宝を発見したグループから集合 【解散】 研修生は引率者の指示に従う | 【指導】活動上の指導を行う ・バインダーとマップを配布 ・説明及び諸注意 ・ヒントカードの貸し出し |
| | 事後 | 【片付】 貸出物品の返却 | 【片付】 返却物品の受取 |
| | | | |

| | |
|----------------|--|
| 引率者の役割 | <ul style="list-style-type: none"> ・活動中館内の見回りを行い、研修者の安全確認を行う ・宝箱の設置、回収を行う ・ヒントの開示をする |
| 活動の留意点 | <ul style="list-style-type: none"> ・研修室等で他団体が研修中の場合もあるので静かに歩いて活動する ・ポストをはがして移動させたり、隠したりしない ・宝箱に入れる宝の内容は団体で決定し、準備をする |
| 「玄海の家」で準備できるもの | バインダー、インドアトレジャーハンティングシート、解答用紙、ヒントカード ※宝箱サイズ縦12cm横19cm高さ11cm(2個) 縦11cm横16cm高さ10cm(3個) |
| 利用団体で準備するもの | 筆記用具、救急医薬品、宝箱の中身(4か所×グループ数)、(時計) ※宝箱の中身例:お菓子、メダル、次の活動のミッションカードなど |